

(クラレ) 大原記念奨学生募集要領

1. 募集対象

下記の条件(1)・(2)・(3)・(4)を満たす学生。

(1) 応募時の在学年が以下の①、②のいずれかに該当すること。

①修士課程 1 年在学の学生。

②博士課程の学生。(本人の専攻、将来の進路などを勘案の上、奨学生とすることがあります)

(2) 修学・研究に旺盛な熱意と堅固な意志を有し、成績優秀かつ心身ともに健全であること。

(3) 学業に専念するための経済的支援が必要であること。

(4) 他社の奨学金を受けておらず、また将来とも受ける予定がないこと。

2. 募集人数 最大 10 名程度

3. 募集期限 2023 年 1 月 13 日 (金) 必着

(応募方法の詳細については 5. 応募方法 をご確認ください)

4. 内容

奨学生には規定に則り下表の通り奨学金を貸与します。

応募時の在学年	貸与額	貸与期間
大学院修士課程在学学生	80,000 円/月	2023 年 3 月から 2024 年 3 月まで
大学院博士課程在学学生	100,000 円/月	2023 年 3 月から 2024 年 3 月まで

5. 応募方法

別添の「大原記念奨学金貸与規定」を確認いただき、以下の書類をご送付願います。

I) 推薦書(様式自由/当社様式同封)

II) 推薦明細書(当社指定様式 *別途メールにてデータ送付可)

III) 大原記念奨学生志願書(1), (2) (当社指定様式 計2枚 *別途メールにてデータ送付可)

IV) 研究テーマ進捗説明書(書式自由...修士 A4 版 2 枚以内、博士 A4 版 3 枚以内)

注:研究成果だけでなく、挑戦の過程も記載して下さい。

V) 成績証明書(学部、修士課程、博士課程)

VI) 健康診断書

*推薦明細書・志願書の様式データをご希望の方は、下記のメールアドレスまでご一報ください。

ただし、書類提出は印刷したものをご郵送ください。

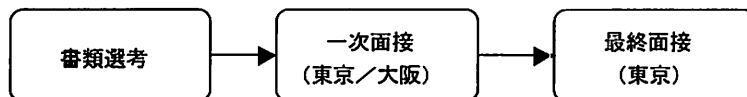
■応募書類送付先 〒100-0004 東京都千代田区大手町 2-6-4 常盤橋タワー
株式会社クラレ 人事部 大原記念奨学生募集担当

■志願書データ依頼 Recruit_jpn@kuraray.com までメールにてご一報ください。
件名に「大原記念奨学生応募データ送付依頼<大学名・名前>」を
記載頂き、ご応募の旨ご連絡下さい。

6. 選考方法

本奨学金の貸与規定に基づく選考委員会の選考試験により奨学生を決定します。

I) 選考の流れ



II) 選考時期 2023年1月下旬～2月中旬(予定, 詳細は書類受付後担当者より連絡)

III) 交通費 面接会場(東京／大阪)までの交通費を支給

新型コロナウイルス感染症の流行状況により、オンライン面接に変更となる可能性があります。

7. 備考

I) 当社に入社された方については、奨学金の返還を免除いたします。ただし、入社後3年以内に本人都合により退社された場合には返還を求めることがあります。

II) 奨学生の決定に際しては、弊社へ入社される方を優先します。

III) ご不明な点などございましたら以下までお問い合わせ下さい。

(奨学生募集担当者連絡先)

〒100-0004 東京都千代田区大手町 2-6-4 常盤橋タワー

株式会社クラレ 人事部 大原記念奨学生募集担当 田中 TEL (03) 6701-1171

以上

大原記念奨学金の紹介

～大原記念奨学金とは～

大原記念奨学金は、その前身である「友成九十九記念育英基金」の精神と制度を継承し、株式会社クラレの創業と発展に尽くした故大原孫三郎・総一郎両氏が、人間福祉の理念を基盤として産業界のみならず教育・社会・文化の各界において果たした先駆的偉業を記念して昭和49年に設けられました。

「友成九十九記念育英基金」の設立はさらに古く、当社のビニロン研究並びにその工業化をなし遂げた故友成九十九博士の偉業を記念して、「新しい化学分野に於て博士に続く有能な化学技術者及びこれに関連する機械技術その他の優秀な技術者の育成をはかる」ため、当社の創立35周年記念事業の一つとして昭和36年に設けられました。

以来半世紀にわたり、優秀な学生に奨学金を貸与し、その意欲を助成することで、有為な人材を世に送り出しています。

～大原孫三郎・大原総一郎両氏の紹介～

■大原孫三郎（1880－1943）

大原孫三郎氏は1906年、若くして倉敷紡績の社長および倉敷銀行の頭取の地位に就くとともに、1926年に当時の先端素材であった人造絹糸レーヨンの工業化を目的として倉敷絹織株式会社（現・株式会社クラレ）を設立するなど、明治～昭和にかけて活躍した実業家です。

その一方で、「社会から得た財をすべて社会に返す」という信念のもと、大原美術館や社会福祉法人石井愛染園（現・愛染橋病院）、倉紡中央病院（現・倉敷中央病院）、西条中央病院、大原社会問題研究所、労働科学研究所、大原奨学会、農業研究所などの事業を手がけ、地域の方々と従業員の医療・福祉・教育・文化の向上をめざすなど、事業家として社会に対する責任を果たそうとした人物として知られています。

■大原総一郎（1909－1968）

大原総一郎氏は1939年に父・孫三郎氏の跡を継いで倉敷絹織の社長に就任し、孫三郎氏の創設した数々の研究所や大原美術館を充実させるとともに、我が国初の国産合成繊維であるビニロンの工業化に指導力を発揮し、その事業を軌道に乗せることに成功しました。このビニロン工業化における当社の技術面の責任者が友成九十九博士であり、桜田一郎氏（京大工）・矢沢将英氏（鐘紡）と共に「ビニロン研究とその工業的製造技術の確立」により第1回日本化学会化学技術賞（昭和27年4月）を受賞しています。

総一郎氏もまた父・孫三郎氏と同様に社会的な責任に対する意識が強く、まだ「CSR」という言葉のなかった時代に、企業の収益とは「社会的・国民経済的貢献に相応する対価としての利潤でなくてはならない」、社会に役立つ事業活動の見返りとして初めて収益が存在する、という考え方を明確に打ち出しており、「世のため人のため他人のやれないことをやる」という社会的責任と独自技術を追求する当社の企業文化の礎を築きました。

その思想は現在でも「少年少女化学教室」「クラレふれあい募金」をはじめ災害支援活動や清掃活動などの様々な社会貢献活動として、また独自の高分子・合成化学技術をベースにした高機能繊維、樹脂、化学品分野などへの事業成長の推進力として、当社で脈々と受け継がれています。

（株式会社クラレ・大原記念奨学生募集担当）

機械系座談会

化学・素材業界で働く機械系社員の役割について理解するとともに、
原料や製品の特徴、市場ニーズ等を基に素材の製造プロセス設計を体験

オンライン

12月 1日 (木)

オンライン

12月14日 (水)

13:00~17:00予定

対 象 : 機械系専攻の方
内 容 : 化学業界・会社・仕事紹介、
素材製造プロセス設計 (グループワーク)

応募方法: クラレホームページ
「INTERNSHIP 2024」よりエントリー

エントリー

マイページより参加申込 10月中旬

申込〆切 (応募多数の場合は書類選考) 11月17日

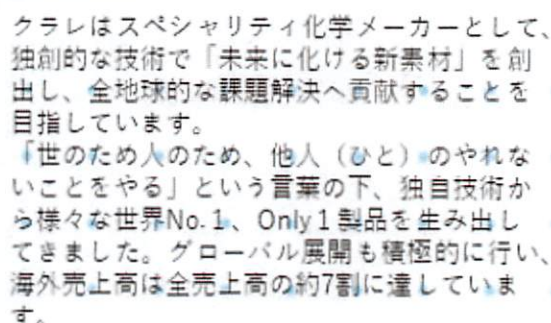
インターンシップ参加



株式会社クラレ 人事部 インターンシップ担当
電 話 : (東京)03-6701-1171 (大阪)06-7635-1069
メー ル : (共通) recruit.jpn@kuraray.com

<https://www.kuraray.co.jp/recruit/>





設立	1926（大正15）年6月24日
資本金	890億円（2021年12月末現在）
従業員数	連結 11,330名（2021年12月末現在）
売上高	連結 6,293億円（2021年度（決算期12月））
主要事業	樹脂、化学品、繊維、その他
事業拠	国内／東京、大阪、岡山、愛媛、新潟、茨城
点	海外／米国、ドイツ、ベルギー、中国、シンガポール、他



鹿島事業所